

(様式例)

平成18年度事業報告書
平成18年 4月 1日から 19年 3月 31日まで

(特定非営利活動法人の名称)

桜花ドクターセンター

1 事業の成果

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
介護支援員	通所介護					0
	介護予防通所介護					0
	居宅介護					0

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

(様式例)

平成18年度 介護保険料 会計財産目録

特定非営利活動法人
 桜花××××××××
 (単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許有高		
普通預金 ○○銀行○○支店		
未収会費××年度会費×名分		
.....		
.....	0	
流動資産合計		
2 固定資産		
土地 ○○平米		
利付国債 ○○銘柄		
.....		
.....	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金 ○○銀行○○支店		
預り金 職員に対する源泉 所得税		
.....		
.....	0	
流動負債合計		
2 固定負債		
長期借入金 ○○支店		
退職給与引当金		
.....		
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		0

(備考) 介護保険料の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

平成18年度 介護保険事業 会計貸借対照表

特定非営利活動法人
根城行々サービスセンター
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
未収金		
.....		
流動資産合計	0	
2 固定資産		
建物		
車両運搬具		
.....		
固定資産合計	0	0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金		
未払金		
.....		
流動負債合計	0	
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
.....		
固定負債合計	0	0
負債合計		
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増加額 (減少額)		
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		0

(備考)

_____の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別業として作成する。

役 員 名 簿

特定非営利活動法人

桜坂デイサービスセンター

役 名	氏 名	住 所 又 は 居 所	報 酬 の 有 無
理 事 長	山元 美津江	鳥取県八頭郡用瀬町大字安蔵164	なし
副 理 事 長	下根 悠子	鳥取市秋里1343番地レダンスフ+ソテ-又303	なし
副 理 事 長	杉原 未来	鳥取市岩倉475番地12	なし
監 事	森川 将博	岩美郡岩美町大字牧谷530番地	なし